

テレビ「白旗の少女」を見る前に？

(2009年10月11日)

戦争を記録したフィルムは数多く存在します。アメリカ軍がそれを処分すると聞いて、それならみんなでお金を出し合って買おうじゃないか・・・という運動が巻き起こった。これが「1フィート運動」である。沖縄関係であればなんでもよかった。それを上映する会があちこちで開催された。その中に白旗をかかげた少女が映っていた。牛島中将の「最後の一兵になっても戦え」と教えられた時代に白旗である。これは衝撃的なシーンであった。そこに「これ、私さー」という女性が手を挙げた。これが実際にあった話である。

沖縄にはガマと呼ばれる自然にできた洞穴がある。戦争体験を語るにはうってつけの場所である。修学旅行や観光できた方はなんでこんな所でやるのと疑問の声があがる。でも話してくれる方も高齢である。あと何年できるか・そんな不安が生まれそれを記録として残そうという動きがある。しかしやはり実際に目にとると大きな感動になるのである。

こんな鍾乳洞の中から「人骨」が見つかった。地層から計算すると北京原人よりも古く、世界最古の骨になる。これが港川原人である。ちゃんとした裏付けを・・・と東京大学に預けてある。これが新しくオープンした県立博物館のシンボルになるのは明らかである。だけどまだ展示までは至ってない。研究中という事でいまだに返還はされていない。どうなっているんだ。時々、館長に電話入れて苦情を言っている。

コスモス歯科 院長：板倉 繁巳